

## 食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ（第37回）議事次第

### 1. 日時及び場所

令和8年2月16日（月）10:00～12:00

食品安全委員会 第二会議室（Web 会議システムを併用）

### 2. 出席専門委員（敬称略、五十音順）

#### （1）出席専門委員（12名）

赤堀 有美	安部 賀央里	猪飼 宏
小島 肇	澤田 典絵	寒水 孝司
竹内 昌平	西浦 博	広瀬 明彦
松本 真理子	山田 隆志	吉成 浩一

#### （2）欠席専門委員（1名）

小坂 健

#### （3）出席専門参考人（1名）

小野 敦

### 3. 議事

（1）食品健康影響評価におけるリードアクロスの活用について

（2）その他

### 4. 配布資料

資料1 食品健康影響評価におけるリードアクロスの活用について

資料2 食品健康影響評価においてリードアクロスを活用するための手引き（案）

資料3 リードアクロスに関する用語（「食品の安全性に関する用語集」からの抜粋）

参考資料1 新たな時代に対応した評価技術の検討～化学物質の毒性評価のための(Q)SAR及びRead acrossの利用～(2017年7月 評価技術企画ワーキンググループ)

参考資料2 食品健康影響評価におけるリードアクロスの活用について（案）（第36回評価技術企画ワーキンググループ（令和7年

- 10月3日開催) 資料4)
- 参考資料3 令和5～6年度食品健康影響評価技術研究「食品関連化学物質のリスク評価におけるリードアクロス手法の適用と信頼性評価に関する研究」研究成果発表資料(第36回評価技術企画ワーキンググループ(令和7年10月3日開催)資料3)
- 参考資料4 令和5～6年度食品健康影響評価技術研究成果報告書別添:食品健康影響評価にリードアクロスを活用する際の考え方の提案
- 参考資料5 EFSAリードアクロスガイダンス  
EFSA (2025) Guidance on the use of read - across for chemical safety assessment in food and feed
- 参考資料6 OECDグルーピングガイダンス  
OECD (2025) Guidance on Grouping of Chemicals Third Edition

以上